

6 月度活動記録

活動日	活動内容
14日	【実施内容】 1,担架構造検討 ハンモック部のシート変更 前回の課題共有と振り返り ・車両搭載時の姿を共有 ・運搬機前方の車輪追加案検討 ・担架載せ込みストレッチャーからくり活用 ⇒最適高さ600mm⇒現状350mm低め 青少年社員の意見 ⇒ベルチ担架体験⇒挟まれ時に背中負担 乗り心地は悪い 補強（スライド機構部） シート検討 ⇒要救助者を載せたときに摩擦抵抗が 高い方が引き込み時に負担増 2. 車両のバギー追加検討 分解して活用できる構造を検討
28日	【実施内容】 1 前回振り返りと車両完成イメージ 共有 要救助者の搬送と車両改造部（延長部位） 延長部位溶接方法と車輪（COMSベース） 担架シート材質の共有と制作 バギーの整備（後輪バラシ） 2 シート縫製作業 溶接練習⇒板溶接技能 昇降機構(楽々上げ機構や負担低減検討) 3 担架シート取付（穴位置調整苦戦） 材質確認（防汚性、クッション性） 4 バギー鋳取り、車輪部の分解 延長部位溶接（青少年社員溶接教育） 5、シート乗り心地体験 ⇒搬送高さ比較感想共有 ※振動は少なめで、揺れも大きくは感じない 頭が下にあると酔いそう 体を支える補強は追加必要⇒腰が沈む為